

◆ *Furusato Obara Club*

Take Free [0円]

おはらのじかん

— 第6号 —
2015 Winter

巻頭
特集

再発見!!

小原のくらしエリア

ちよっ
ん
まで

[郷土の味紹介]

[マンガ]イカくんキンちゃんの小原日記

[小原いろいろ情報]



おばちゅう卒集まれ!
www.facebook.com/obachuu



巻頭
特集

再発見!!

小原のくらしエリア

ちよつと不便なところもあるけれど、視点を変えれば、楽しい田舎暮らしが待っているよ。まちなかを外れ、自然豊かな小原で楽しく生活を送っている方々に暮らしぶりや生活についてインタビュー!! 小原の暮らしは、実はちよつどいいのです。



CHUBU

中部のご家族

18年前、結婚を機にご主人の郷里である大ヶ蔵連町での生活をスタートしたMさん、お子さんが生まれた時は「みんなどこにいるんだろう?」と話相手遊び相手を見つけるのに困ったそう。そんなお子さん達も今は高校生と中学生。高校生は豊田市駅まで約1時間のバス通学。バスの終点「上仁木」より奥なのでバス停までの送迎は、おばあちゃんを含めた家族の誰かが担当。おいでんバスになってバス代が安くなり通学定期代は月1万円程度。「おばら桜バス」も上手に活用されています。予約受付が24時間対応になって使い易くなったとか。お年寄りの交通手段と遠慮しがちですが、空きがある時もあるので活用しているそうです。小原のお母さん達は地域の工場施設等で働く方が多いですが、Mさんも地域の福祉施設に勤務。ご主人も車で30分程度の市内の会社へ働きに行かれています。生活に必要なものは25分程度で瑞浪へ。スーパー、薬局、ホームセンター、子どもの習い事、スイミング、や病院も。市の助成で中学生まで医療費無料。市外でも日支払って、後日支所で手続きをすれば還付されます。渋滞なく気軽に出かけられるので瑞浪を利用している人、結構いるそうです。近所付き合いは、共用する道路の草刈り、雪かきは誰かやってくれる「手伝わなくちゃ」とみんなやってくれる当たり前。面倒くさいなあと感じたこともあったのですが、そういうお付き合いの積み重ねのおかげで、何か困った時、例えば通学途中で自転車がパンクした時、誰かしら周りの人が声をかけて助けてくれる安心感が得られるのだそうです。中学生の娘さんが、豊田の実家へ帰った時に「小原で大事なことは『人付き合い』なんだよ」と自ら言えて、「この子すごいわかってるじゃん!」と嬉しかったそうです。普段は、ちよつと距離を置いてそれぞれ自分のペースで静かに暮らせる環境ですが、何か困った!例えば災害とかが仮にあったとしても、きつと助け合えるのは、と思うそうです。

T.I

HONJO

本城のご家族

国道から程よく入った場所に、今回取材させてもらった竹内さんご家族のログハウスはあった。薪ストーブがあり、雰囲気の良いお家はこだわりを感じさせる。竹内さんご家族は、ご夫婦と子ども2人の4人暮らし。9年前上の子が入園する時、二宮からIターンしてきた。家を立てるなら田舎が良いといういな土地を探したが、その中でも小原を気に入って思い切つて移住してきた。今では子どもたちは完全に小原っ子だ。

ご主人は宮で製造業の会社を経営し、高速道路を使い通勤している。「1時間程度ですが、通勤もスイッチの切替えになって、良いリズムになっている。車の中で大好きな音楽を楽しんでいますよ。」と話す。「買い物は?」と奥さんに聞くと、「はじめはネットも考えたけど、今は子どもたちの習い事や何かのついでに行つちやいますね。うちの場合は、旦那さんに帰宅のついでに買つてきてもらうことも多いです。あとは、野菜を頂けるのでとてもありがたい。」とうまく市街に出る機会を利用している様子。その他では、服や家族のものは長久手に買いに行くことが多いとのこと。病院について聞くと、歯医者は土岐市で小児科は豊田。旦那さんは一宮や名古屋とチョイスしているそう。今では30〜40分の運転は気にならないと言いつつ、高速道路は選択肢のなかで「あり」なのだそう。小原は田舎らしいけど買い物も比較的し易くて、豊田の山間部の中で一番バランスがよいと言つた。

T.S



DOJI

道慈のご夫婦

大平町猿楽に移り住み、丸4年目を迎えられた内田ご夫妻。訪れたご自宅は、まるで高原の中に建つ別荘のようでした。岡崎で車のプレス金型の設計製造のお勤めを終えられたご主人と、現在も助産師の実習指導をされている奥様と「田舎がよいね〜♡」と、お二人で小原を訪れ、この地を選ばれたそうです。敷地奥に広がる庭や畑の造成は、何と驚きの70代後半のご主人自らの土木作業によるものとのこと。石を組み、新たに土を入れた日当りの良い畑には、数種類の野菜たちがとても立派に育っています。丸太を切り出した庭の椅子に座ると、元々あった大きな岩や高く茂ったコナラや山桜が眼前に広がり、足もと近くには山から湧き出る小さな清流が流れ、みごと自然の借景をつくりだしています。下草を刈り込み、春にはツツジの彩りや山菜の収穫を楽しみにしていると、自然の恩恵に対する労力を惜しみません。



M.Y

高速道路へのアプローチが30〜40分圏にあることから、この地を拠点に東西南北各地へ移動がし易いと、趣味のカメラを携え、行動範囲は大きく広がっているよう。写真展への出品もされているご主人と、ボランティアで地域の話し会にも参加されているという優しい笑顔の奥様。お二人でお見送りの際には、穏やかな時間と空間に誘われたかのようにあらわれた、美しいアサギマダラも一緒でした。



小原通勤圏・生活圏マップ

良く考えてみると、豊田の北部、旧町村地域の中でも、

小原のアクセスの良さってかなりのものです。

地域の中を国道が通っていること、そして30〜60分圏内に、

高速道路・有料道路のインターが複数あること。

…ということは、通勤圏・生活圏

どちらを取ってもなかなか便利な地なのです。

便利な街で仕事をし、夜・週末は自然いっぱい暮らしを満喫できる。

子育てするにも人間らしい暮らしをするにも、もってこいの場所です。

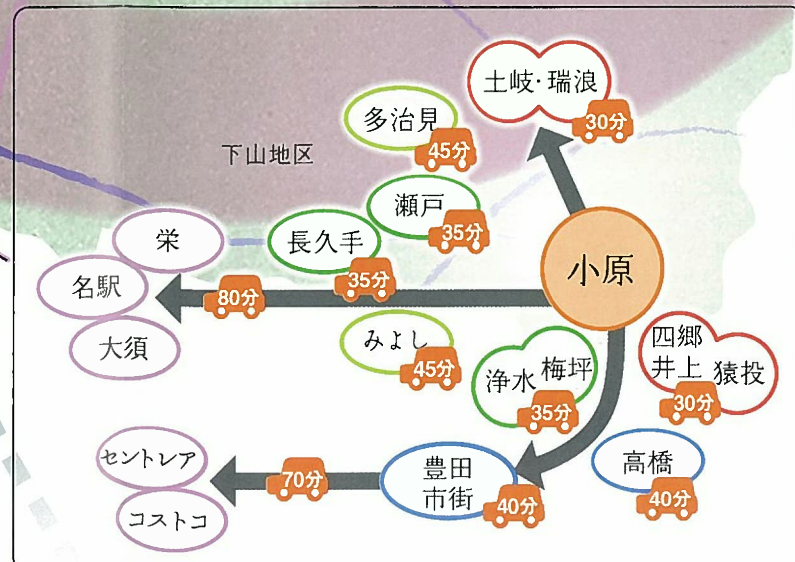
ただし、これは車を使えば…という条件の中での話。

学生や免許を持たない高齢者にとっては、

おいでんバス・おばら桜バス。

家族の送迎が大切な存在なのです。

30~45分圏



JR名古屋	JR中央本線	瑞浪	車で	30~40分
	快速 48分 970円			
JR名古屋	JR中央本線	多治見	車で	30~40分
	快速 34分 970円 普通 42分 670円			
JR名古屋	JR中央本線	瀬戸	車で	30~40分
	13分	大曾根 急行 24分		
名鉄名古屋	名鉄瀬戸線	伏見	おいでんバス	60分
	47分 600円	名鉄豊田線	梅坪	500円
名鉄名古屋	地下鉄東山線	伏見		
	3分	46分		
名鉄名古屋	名鉄名古屋本線	知立		
	54分 760円	名鉄三河線		
豊田市	快速 20分			
	59分 790円			
豊田市	おいでんバス			68分 600円

平成27年11月現在 ※時間は目安です。時間帯や道路状況により異なります。ご了承ください。



おばらに
住みたい人必見!
豊田市の
空き家バンク

豊田市 空き家バンク 検索
www.city.toyota.aichi.jp/akiya/

STAFF 小原白宇感 編集後記

車が無いはどうなのだろう? 息子たちは、バスを乗り継いで学校に通っている。バス停までは、車で送迎。少しの会話が楽しい時間。ちょっと不便もあるけれど、それもいい経験になるよね。

T.I(今号編集長)

「郷土の味紹介」 田舎みそ

初めて食べる方は、少し渋みを感じられるかもしれませんが、昔懐かしい味です。ご飯にのせて食べれば箸がすすみますよ!

K.O

3 混ぜたものを毎日かきまわす。(3~4日間)

材料

- とうじ2本
- しょうゆ3合
- みりん1合
- 米とうじ小 1/3
- はちみつ大スプーン2~3杯

4 ナスを入れ、1日おく。

1 とうじをぬるま湯で2~3回洗う。

5 出来上がり!

これで食べられる (お好みにより日数調整)

2 ザルにあげて野菜を混ぜる。(ゴボウ、人参、青じその実)

小原いろいろ情報

「おばらのじかん」制作・編集スタッフ募集

一緒に「おばらのじかん」を作りませんか?

【内容】
特集記事の企画、編集、コーナー記事の作成、編集会議への出席 など

【対象】
15歳以上

【応募方法】
1月29日(金)までに〒住所氏名を電話かファックスで若者Uターン促進イベント実行委員会事務局までお知らせください。後日、申込み用紙を送信します。

若者Uターン
促進イベント実行委員会事務局
電話〇五六五(六五二〇〇)ー
ファクス〇五六五(六五三三六九五)

小原の情報ページ 『おばちゆう卒』是非登録してね!

おばちゆう以外でもOK

最新の情報はフェイスブックで随時アップしますのでどうぞ期待!

www.facebook.com/obachuu

おばらイベント

【1月22日】カシノカシキ

【1月1日】元旦祭 蚕霊神社の祭礼

【2月3日】節分 蚕霊神社の祭礼

T.I(今号編集長) M.Y H.M K.Y